

決 議

我々トラック運送事業者は、国民生活と経済を支えるライフラインであり、災害時には被災地への救援物資輸送の担い手、コロナ禍ではエッセンシャルワーカーとして、それぞれ重要な使命を果たすべく、日夜懸命に努力している。

トラック運送業界では、「物流の2024年問題」に立ち向かうべく、事業基盤の整備を図る必要がある。そのため、改正された「標準的な運賃・標準運送約款」を活用し、適正な運賃・料金の収受が図られるよう、勇気と英断をもってこれらに取り組むことが重要である。

また、我々は、将来のトラック運送業界を担う優秀な人材を確保するだけでなく、事業の更なる効率化に向けた環境対策及びSDGsの推進に取り組み、物流の未来を構築するため、業界の叡智と総力を結集し、これら諸課題に全力を傾注しなければならない。

このため、我々は本日の通常総会開催にあたり、総意をもって、次のとおり決議する。

- 一、物流革新に向けた政策パッケージに基づく「2024年問題」への対応を図ろう
- 一、改正「標準的な運賃・標準運送約款」の活用による適正なコスト収受などの転嫁対策を推進しよう
- 一、トラックGメンとの連携による荷主対策の深度化及び燃料高騰対策を推進しよう
- 一、多様な施策による良質なドライバーの人材確保を推進しよう
- 一、交通事故及び労災事故の防止対策、新技術を活用した物流DX及び環境・SDGs対策を推進しよう
- 一、大規模災害発生時における緊急輸送体制を確立しよう

右、決議する。

令和六年五月二十二日

公益社団法人佐賀県トラック協会 通常総会